

都医・尾崎会長、コロナワクチン助成終了に「コロナは終わったわけではない」アジアで急増 6/11 トウキョウヘッドライン



東京都医師会の尾崎治夫会長は6月10日、都内で行われた定例記者会見で、新型コロナウイルスワクチンの助成について取り上げた。尾崎会長は、新型コロナウイルスワクチンに対し「国は早々に定期接種に助成金は出さないと明言した」として「昨年（10月1日～今年3月31日）は接種1回あたり8300円の助成があった。およそ1万5000円の接種費用が、東京都や区市町村の補助によって2500～3000円程度の自己負担、高齢者に関してはインフルエンザとコロナ両方のワクチンを接種しても5000円ほどで接種していただけた」と言及。

ザとコロナ両方のワクチンを接種しても5000円ほどで接種していただけた」と言及。

今年の秋・冬の新型コロナウイルス感染症対策

都民の皆さんへ

新型コロナについての知識をブラッシュアップしてください。

ワクチン接種を！

体調が悪い時は、休養をとると共に、適切なタイミングで医療機関を受診しましょう。

東京都及び区市町村、議員の皆さまへ

ワクチン接種の案内と予診票は、対象者へ郵送してください。

接種費用を軽減するよう助成をお願いします。

厚労省及び国会議員の皆さまへ

「費用を理由にワクチン接種や治療薬の処方躊躇することがないように」費用助成をお願いします。

ワクチンメーカー各社へ

1人用バイアルもしくはプレフィルドシリンジでの供給をお願いします。

安定供給をお願いします。

現在中国、香港、台湾、東南アジアなどを中心に新型コロナウイルスの感染者数が急速に増加していることに触れ「変異株も新しい型に変わっている。それらの国々との行き来があるため、当然日本に新しい変異株が入ってきて、夏場や冬場に流行することが否定できない中で、国が早々と新型コロナワクチンに助成を出さないと言うのはおかしい」などと異議を唱えた。

尾崎会長は改めて「コロナは終わったわけではない。特に高齢者や基礎疾患のある人にワクチンを接種していただきたい。入院患者さんや老健などの高齢者施設に入られている方は免疫が落ちており、そういう方にワクチンを接種してコロナから命を守ることが必要だ」として「都や区市町村に対しても、全く助成を行わないということであれば、都民を守るために補助をお願いしたいということを働きかけていきたい」と訴えた。

★続いて感染症担当の川上一恵理事が「中国本島、台湾、香港などで新型コロナの感染者が増え、検出株についてはNB. 1. 8. 1と言われている」「新型コロナの発生状況は従来から夏と冬、年2回流行することが特徴とされていた。感染症法の位置付けが5類に移行し、発生数が定点当たりの報告数になり、見かけ上は減っているように見えるが減っているわけではない」と説明。



「日本における主な死因の割合という統計（※）を見ると、新型コロナウイルス感染症は8位に入っている」「コロナウイルス感染症で入院している患者数、入院患者の中の割合、ICUに入室する重症患者、人口呼吸器の利用のいずれも80%以上を高齢者が占めている」「アメリカのデータで年齢別にコロナワクチンの接種状況と入院の関係を見ると、接種していない方はどの年齢層も入院患者数が多くなっている」などと補足し、

「補助金のある、なしで接種率に大きな差が出るというデータもある。今回、国

がコロナワクチンの補助金を取りやめる方向を示し、高齢者の負担額が増えると同じ轍を踏むことが予想される。私どもとしては、都民の皆さんに新型コロナについての知識をブラッシュアップしていただき、ワクチン接種を受けていただきたい。国や都、区市町村、議員の皆様にはワクチン接種の助成を進めていただきたいと同時に、予診表や接種券を郵送で住民に送り届けていただきたい」などと理解を求めた。

表7 性別にみた死因順位別死亡数・死亡率（人口10万対）

死 因	令和4年(2022)								令和3年(2021)			
	死因 順位	総 数		死因 順位	男		死因 順位	女		死因 順位	総 数	
		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率
全 死 因		1 568 961	1 285.7		799 333	1 347.6		769 628	1 227.1		1 439 856	1 172.7
悪性新生物（腫瘍）	(1)	385 787	316.1	(1)	223 285	376.4	(1)	162 502	259.1	(1)	381 505	310.7
心 疾 患 （高血圧性を除く）	(2)	232 879	190.8	(2)	112 948	190.4	(3)	119 931	191.2	(2)	214 710	174.9
老 衰	(3)	179 524	147.1	(4)	49 963	84.2	(2)	129 561	206.6	(3)	152 027	123.8
脳 血 管 疾 患	(4)	107 473	88.1	(3)	53 181	89.7	(4)	54 292	86.6	(4)	104 595	85.2
肺 炎	(5)	74 002	60.6	(5)	42 847	72.2	(5)	31 155	49.7	(5)	73 194	59.6
誤 嚥 性 肺 炎	(6)	56 068	45.9	(6)	33 459	56.4	(6)	22 609	36.0	(6)	49 488	40.3
不 慮 の 事 故	(7)	43 357	35.5	(7)	24 615	41.5	(7)	18 742	29.9	(7)	38 355	31.2
腎 不 全	(8)	30 740	25.2	(8)	16 187	27.3	(10)	14 553	23.2	(8)	28 688	23.4
アルツハイマー病	(9)	24 860	20.4	(16)	8 692	14.7	(8)	16 168	25.8	(9)	22 960	18.7
血管性及び詳細不明の 認知症	(10)	24 360	20.0	(14)	9 089	15.3	(9)	15 271	24.3	(10)	22 343	18.2

※（1）～（16）死因順位は異なる公報項目（死因別死亡率から上位の死因を導出したもの）による順位である。

令和4年の死亡数を死因別にみると、肺炎は7万4002人で、新型コロナウイルス感染症は4万7635人となっている（表7）。